

2026年2月6日

報道関係者各位

比叡山鉄道株式会社

鉄道事業の旅客運賃変更認可申請について

比叡山鉄道株式会社(本社：大津市坂本本町、社長：仁賀 剛)では、2026年4月1日（水）の実施（予定）に向けて、近畿運輸局長宛に鉄道事業の旅客運賃の上限変更認可申請を行いました。申請の理由及び内容は以下の通りです。

ご利用のお客さまにはご負担をおかけすることになりますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

1. 申請の内容

(1) 申請理由

当社（坂本ケーブル）は、1927年3月15日に開業し、天台宗総本山延暦寺への参拝や比叡山観光に訪れるお客さまの移動手段としてご利用いただいております。

当社では、1993年度に大規模な施設・設備・車両の改修工事を実施して以降、経営面で債務超過の状態が続き、計画的な設備更新を行うことが困難な状況でありました。ケーブルカーの運行に必要な設備のほとんどが著しく老朽化しており、今後、計画的に更新を実施していくなければ、長期運休や事故が発生することが懸念されます。また、異常気象による集中豪雨で沿線法面の土砂崩落や倒木などの被害がたびたび発生し、その復旧工事や予防措置にも多額の費用が生じております。そのような中、当社では、事業活動の継続を前提として、2022年度に安全投資計画を策定し、2023年度より、その計画に則り安全対策を進めておりますが、今後も引き続き安全投資を継続していくためには、運賃改定による資金の確保が必要だと考えております。また、賃金を上げるなど従業員の待遇改善により、安定的に事業運営できる人員確保に努めてまいります。

当社では、増収施策の実施はもとより諸経費の削減を図るなどの対策により、1982年以降、消費税率改定に伴う改定以外の運賃改定は行ってまいりませんでした。しかしながら、坂本ケーブルを利用されるお客さまに安全・安心と快適なサービスを提供するため、このたび運賃改定の申請を行いました。

なお、通学定期につきましては、5年以上実績がなく、今後の利用見込みがないため、廃止させていただきます。

(2) 申請の概要

運賃

運賃区分	申請
普通旅客運賃（大人）	960円
通勤定期旅客運賃（大人）	1か月 19,900円

(3) 実施予定日

2026年4月1日（水）

(4) 改定率

運賃区分	増減率
普通旅客運賃（大人）	10.345%
通勤定期旅客運賃（大人）	9.823%

(5) 申請・現行運賃比較表

普通旅客運賃

	現行	申請
大人	870円	960円
小児	440円	480円

通勤定期旅客運賃（大人）

	現行	申請
1か月	18,120円	19,900円
3か月	51,650円	56,720円
6か月	97,850円	107,460円

通学定期旅客運賃（大人）

	現行	申請
1か月	8,010円	-----
3か月	22,830円	-----
6か月	43,260円	-----

※通学定期旅客運賃は、実績がないため廃止いたします。

2. 坂本ケーブル収支実績及び推定

(単位：千円)

	2024年度	2025年度	2026年度～2028年度(3カ年合計)	
	実績	推定	現行	申請
収入	159,911	160,419	493,294	543,504
支出	145,763	160,751	563,662	563,662
差引	14,148	▲332	▲70,368	▲20,158
收支率	109.7%	99.8%	87.5%	96.4%

3. 運賃収入内訳

(単位 : 千円)

	2024 年度	2025 年度	2026~2028 年度 (3 力年合計)	
	実績	推定	現行	申請
定期外	152, 599	153, 331	471, 743	520, 231
定期	4, 598	4, 598	13, 794	15, 516
合 計	157, 197	157, 929	485, 537	535, 747

4. 輸送人員の推移と今後の見通し

(単位 : 千人)

	2019 年度 実績	2020 年度 実績	2021 年度 実績	2022 年度 実績	2023 年度 実績	2024 年度 実績	2025 年度 推定	2026 年度 推定	2027 年度 推定	2028 年度 推定
定期外	254	121	124	155	200	210	212	215	218	221
定期	15	16	16	15	18	18	18	18	18	18
合 計	269	137	140	170	218	228	230	233	236	239

5. 設備投資の実績と今後の計画

(1) 設備投資額の実績と計画額

(単位 : 千円)

	2019 年度 実績	2020 年度 実績	2021 年度 実績	2022 年度 実績	2023 年度 実績	2024 年度 実績	2025 年度 推定	2026 年度 推定	2027 年度 推定	2028 年度 推定
投資額	10, 841	13, 114	496	2, 550	25, 743	44, 489	74, 417	58, 000	48, 500	7, 800

(2) 主要な設備投資の内容

(2023 年度 実績)

延暦寺駅屋上階段設置工事	6, 550 千円
車両放送装置更新工事	4, 498 千円
車両充電システム更新工事	4, 582 千円
蓬莱丘電車橋塗装修繕工事	4, 670 千円

(2024 年度 実績)

西ノ谷電車橋補修および塗装工事	11, 995 千円
制御盤 PLC 更新工事	9, 688 千円

(2025 年度 計画)

索条交換工事	37, 500 千円
誘導無線更新工事	25, 000 千円
南谷電車橋橋脚部補強工事	5, 017 千円

(2026 年度 計画)

卷上機更新工事 50,000 千円

ケーブルカー車体床鉄枠補強工事 5,000 千円

(2027 年度 計画)

制動装置更新工事 10,000 千円

インバーターコンバーター更新工事 30,000 千円

延暦寺駅スロープ下手法面補強工事 1 期 5,000 千円

(2028 年度 計画)

延暦寺駅スロープ下手法面補強工事 2 期 4,000 千円

6. これまでの経営合理化の状況及び今後の取組み

当社では、定時運行、安全運行の前提となる必要最低限の人員配置により運営を行うとともに高齢者雇用の推進により、人件費のコントロールに努めています。また、当社施設、設備の保全、修繕についても自社施工を推進しております。今後は、DX を活用した鉄道施設、設備の点検業務省力化や管理部門の業務効率化を目指してまいります。

7. 利用者サービスの向上策

ご利用のお客さまに、雄大な琵琶湖の眺望を楽しんでいただくため、延暦寺駅屋上スペースへの動線を整備するとともに、交通系 IC カードを含めたキャッシュレス対応の券売機の導入や乗車券、企画券のデジタル化の推進により、お客様の利便性向上に努めています。またケーブルカーの車内放送装置の更新に合わせて、観光案内放送の充実を図っております。今後は、よりおでで、よりわかりやすい団体利用割引の見直しを行うとともに、軌道関係の修繕を推進することで、ケーブルカーの乗り心地の向上に努めています。

以上